

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		事業運営事務費(国民健康保険)				所管	健康部 国民健康保険課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 昭和34年度		
		[小 柱]					[終了予定] - 年度		
		[施 策]							
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	国民健康保険法					
	事業対象	台東区国民健康保険の被保険者							
	事業目的	国民健康保険事業の健全な運営を確保し、区民への社会保障及び被保険者の健康の保持増進に寄与する。							
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 資格の取得・喪失事務、被保険者証の交付 保険料賦課事務 保険料収納通知・収納管理事務 保険給付 統計資料作成事務 							
	委託の有無	一部委託	委託内容	被保険者証・納入通知書等封入封緘業務、保険料のコンビニ収納等					
補助金の有無	国								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	被保険者数	人	-	63,231	62,428	61,732		
		医療給付件数	件	-	934,101	934,676	929,743		
	成果指標								
	決算額	(単位：千円)			80,037	70,273	90,352		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			244,431	180,392	216,354		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			80,037	70,273	90,252		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	100		
		総経費			324,468	250,665	306,706		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			15	19	26		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			1,801	2,667	42,625				
一般財源(区負担額)			322,652	247,998	264,082				
前年度から改善した事項	引き続き、医療保険制度の適正な運用に努めるとも収納強化の方策としてペイジー導入の検討を行った。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	国民健康保険法に基づき、医療保険者である区が行う法定事業である。						
	効率性	3	自己負担割合の改正等制度改正への対応で電算システムの改修経費が増加しているが、引き続きコスト削減を図り、効率的な事業運営に努める。						
	手段の適切性	3	資格得喪の適正な処理、保険料の賦課・収納、滞納対策、制度改正への対応等、制度運営の事務処理手段として適切である。						
	目的達成度	4	資格得喪の適正な処理、保険料の的確な賦課を行うとともに収納、滞納対策を着実に実行し、制度を堅実に運営している。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
医療保険事業を行う保険者として資格管理、保険料の賦課・収納、保険給付事務の適切な処理を行うとともに、保険料の収納確保の一環としてペイジーを活用したキャッシュカードによる口座振替手続き導入に向けた検討を行うなど課題解決への取組みを行った。						維持			